

## 令和6年度 徳島県小学校家庭科の学習に関するアンケート調査結果

調査時期

令和7年1月15日(水) ~ 令和7年2月10日(月)

調査方法

県内小学校抽出校の第5・6学年 家庭科授業担当教員  
WEBによるアンケート調査実施

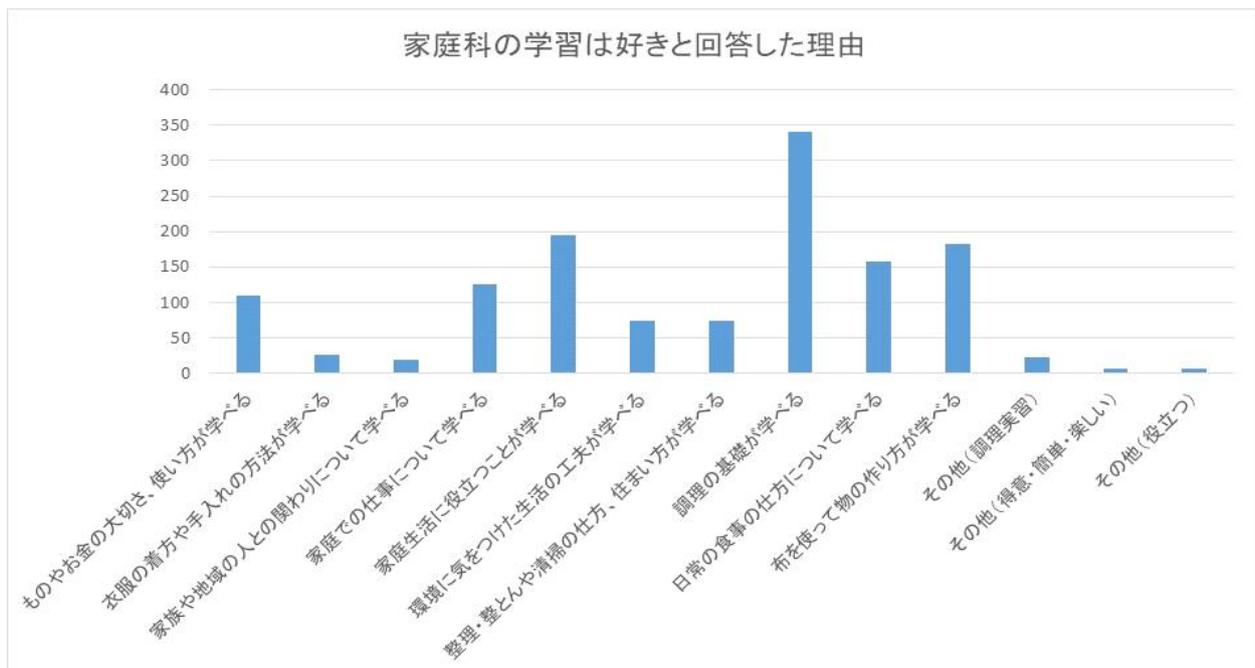
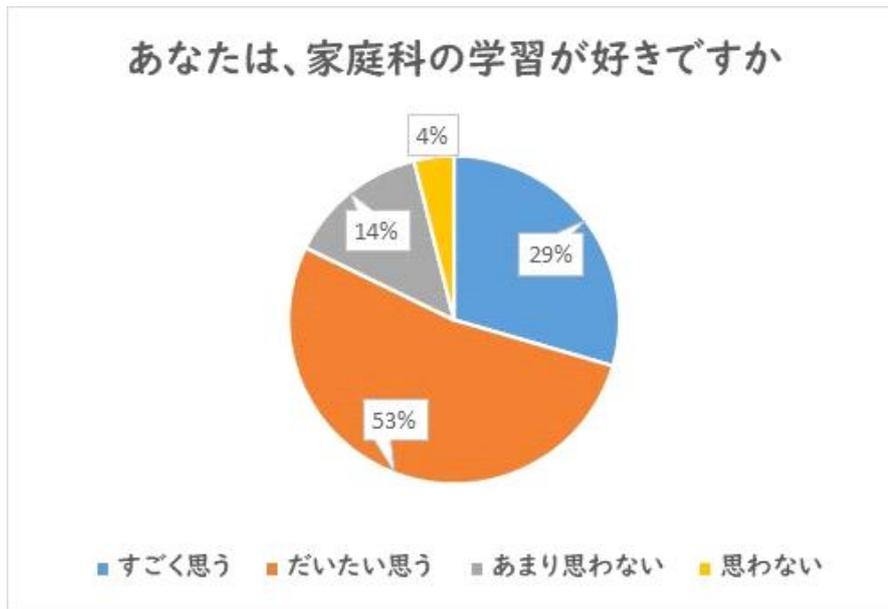
調査人数

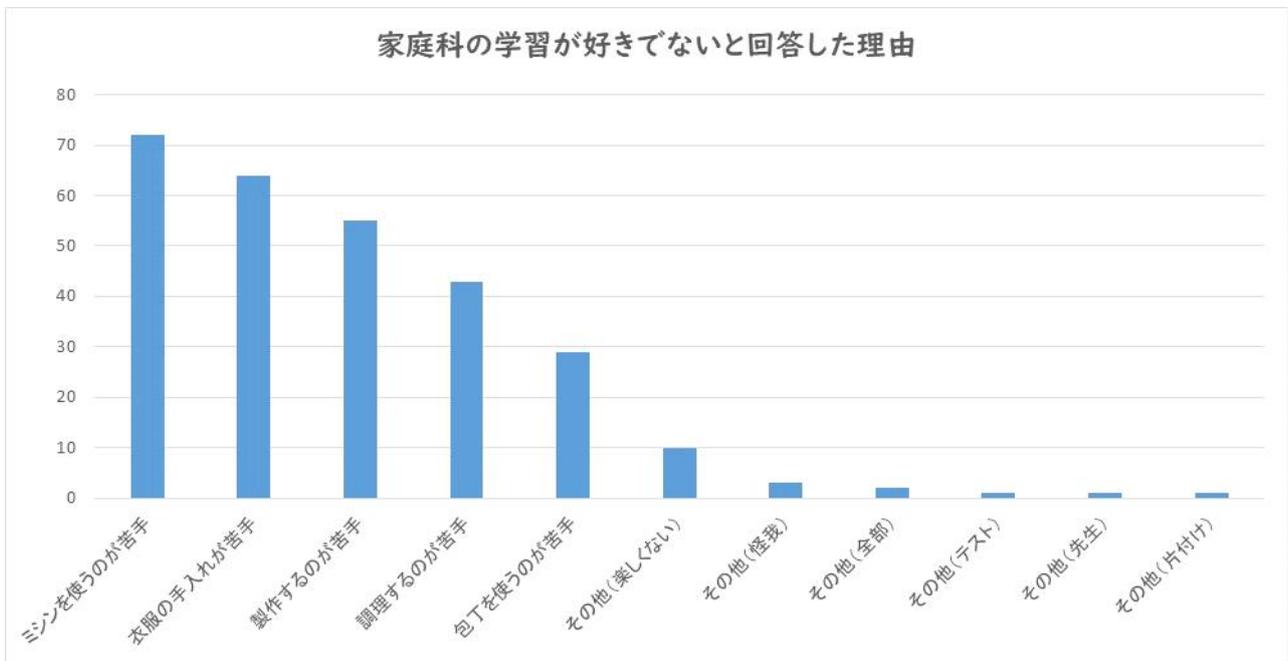
第5学年児童(415名) 第6学年児童(408名) 教員(205名)

児童

※第5・6学年の児童を合わせたデータとしています。

1 あなたは、家庭科の学習が好きですか。

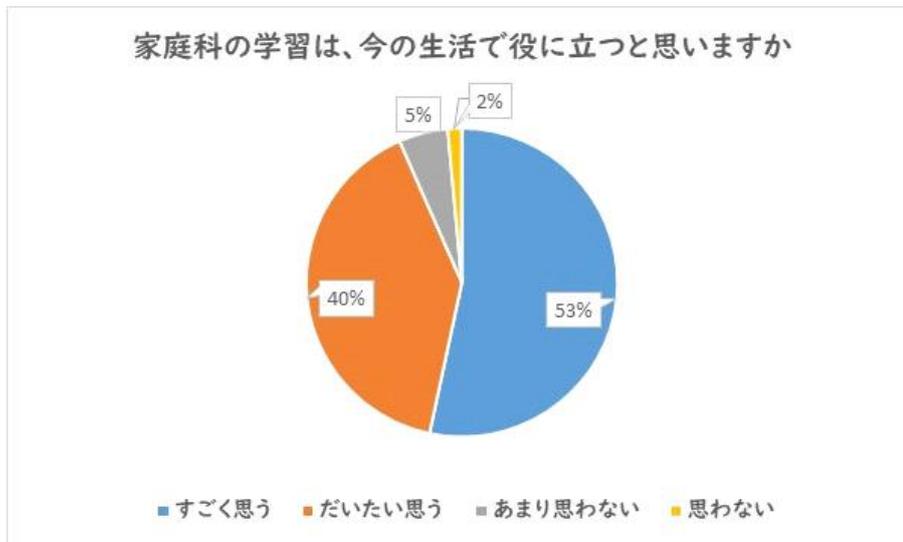




◎「すごく思う」「だいたい思う」の割合は、全体の 82 %であった。児童はおおむね意欲的に家庭科の学習に取り組んでいると考えられる。好きな理由として多かった回答は、「調理の基礎が学べる」「家庭生活に役立つことが学べる」「布を使って物の作り方が学べる」であった。

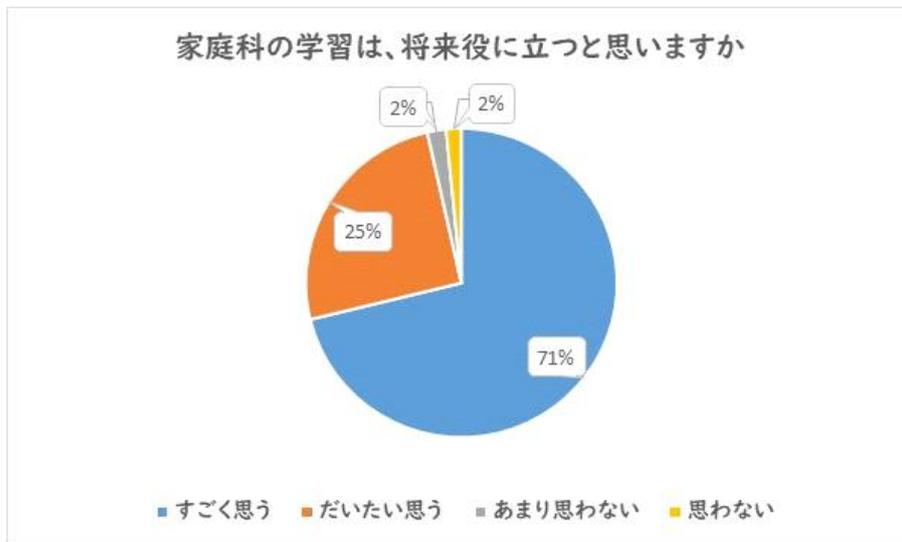
▲「あまり思わない」「思わない」と回答した児童の理由としては、「ミシンを使うのが苦手」「衣服の手入れが苦手」「製作するのが苦手」と言った回答が多く実感を伴った確実な基礎的・基本的な技能の習得が必要である。

## 2 家庭科の学習は、今の生活で役に立つと思いますか。



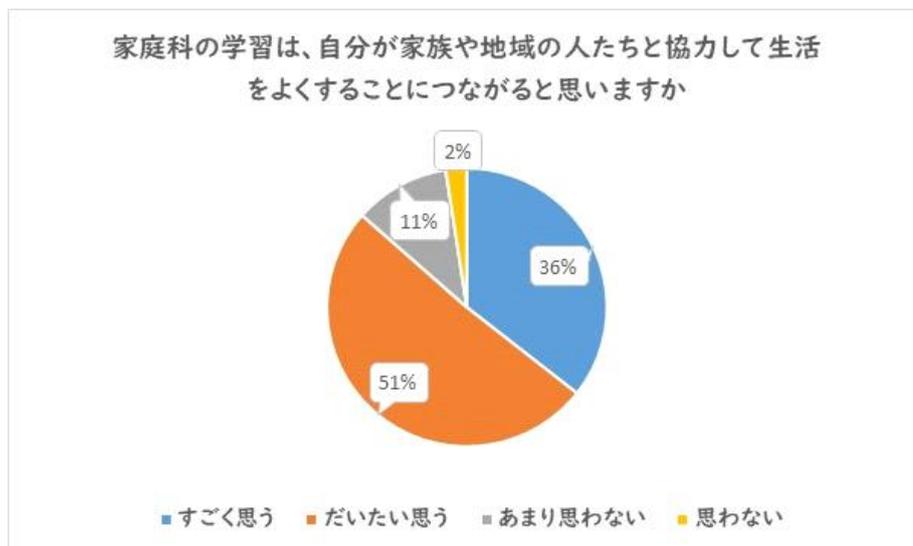
◎「すごく思う」「だいたい思う」と回答した児童が 93 %であり、家庭科の学習は、日常の生活に必要な学習であると児童は捉えていることが読み取れる。

### 3 家庭科の学習は、将来役に立つと思いますか。



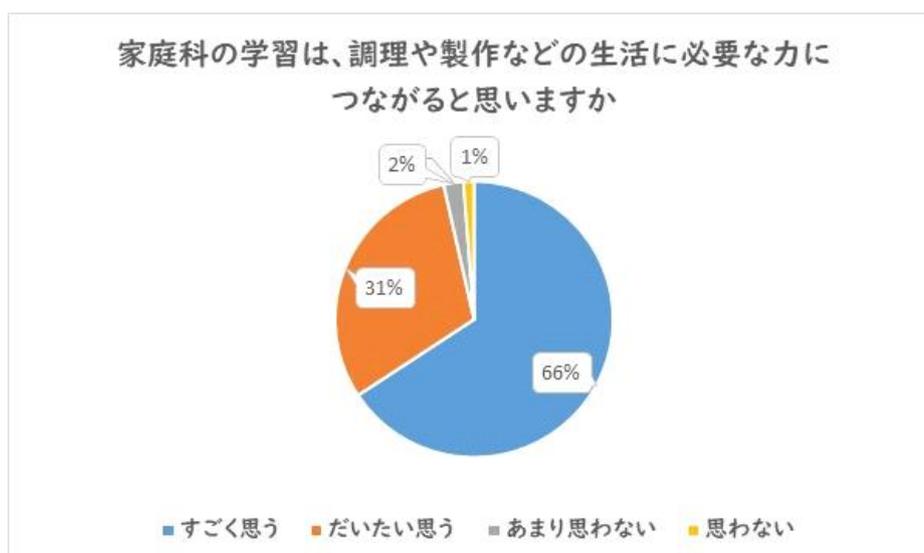
◎家庭科の学習については、将来大人になったときに役立つと実感している児童がほとんどである。

### 4 家庭科の学習は、自分の家族や地域の人たちと協力して生活をよくすることにつながると思いますか。



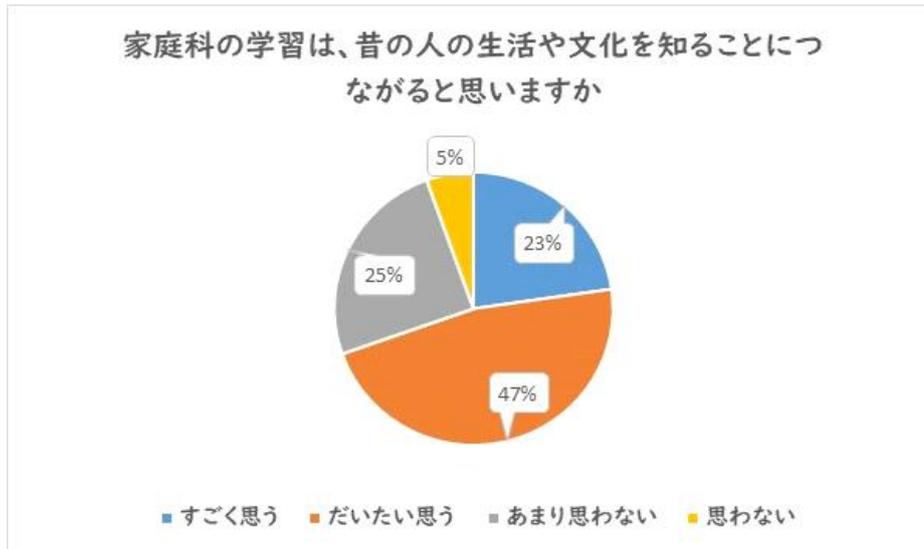
◎「すごく思う」「だいたい思う」と回答した児童は、87 %であった。家族や地域の人たちと協力することの大切さは、実感している様子が見える。

### 5 家庭科の学習は、調理や製作などの生活に必要な力につながると思いますか。



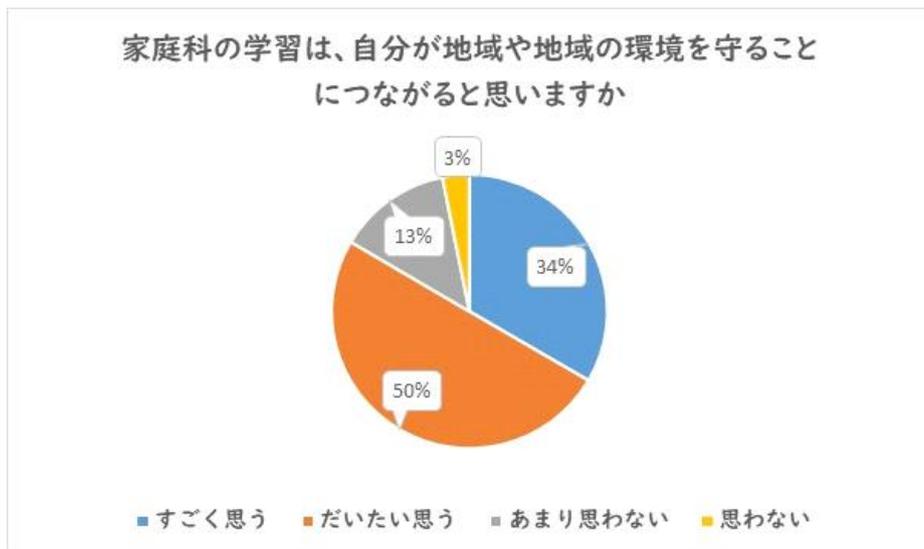
◎「すごく思う」「だいたい思う」と回答した児童は、97 %であった。家庭科の学習は日常生活に必要な力につながると考えていることがうかがえる。

6 家庭科の学習は、昔の人の生活や文化を知ることにつながると思いませんか。



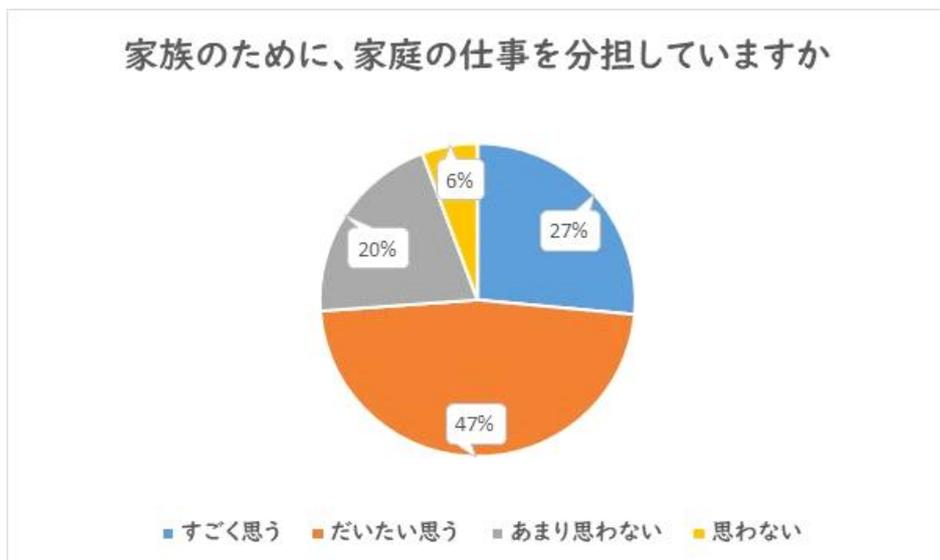
▲「あまり思わない」「思わない」と回答した児童は、30 %であった。昔の人の生活や文化を知る家庭科の授業づくりを進めていくことが必要である。

7 家庭科の学習は、自分が地域や地域の環境を守ることにつながると思いませんか。



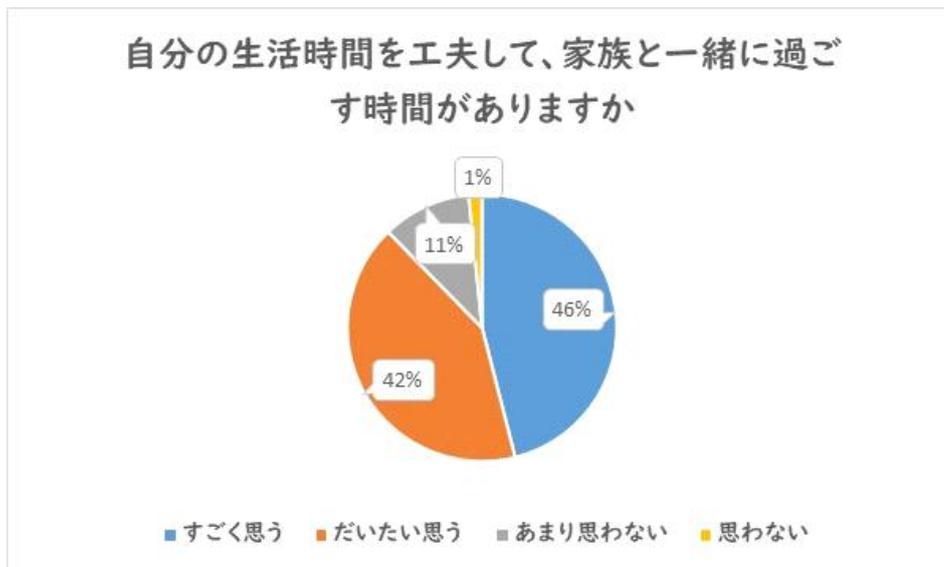
○「すごく思う」「だいたい思う」と回答した児童は、84 %であった。自分の行動が地域や地域の環境を守ることにつながると考えている児童がほとんどである。

8 家族のために、家庭の仕事を分担していますか。



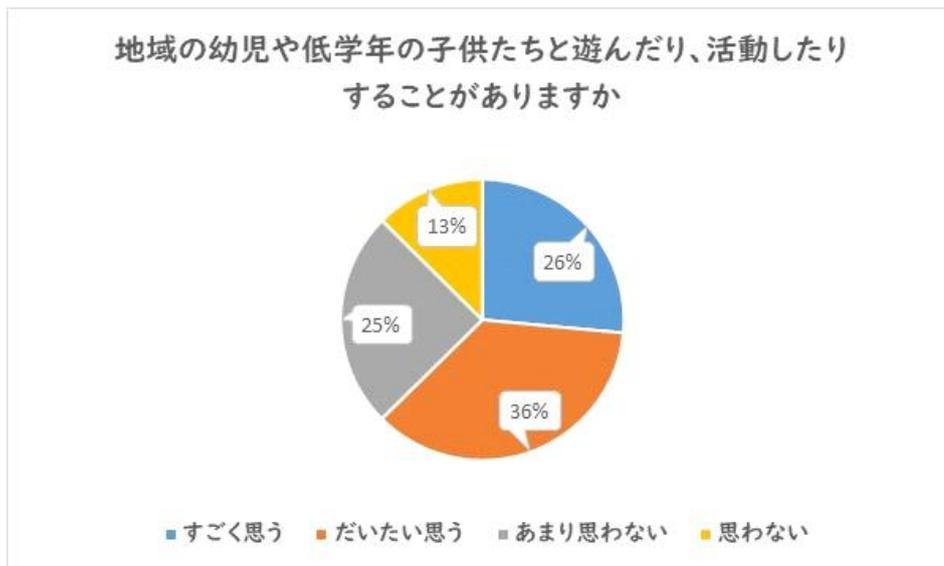
▲「あまり思わない」「思わない」と回答した児童は、26 %であった。家庭科の学習で習得した知識及び技能を家庭で生かすことができるよう、教師が授業づくりの中でし  
かけていく必要がある。

9 自分の生活時間を工夫して、家族と一緒に過ごす時間がありますか。

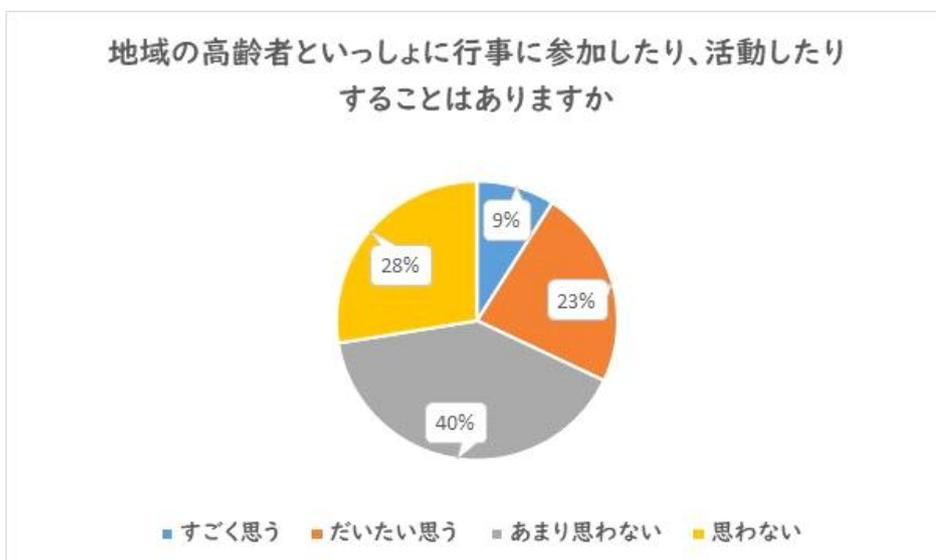


○「すごく思う」「だいたい思う」と回答した児童は、88 %であった。

10 地域の幼児や低学年の子供たちと遊んだり、活動したりすることがありますか。

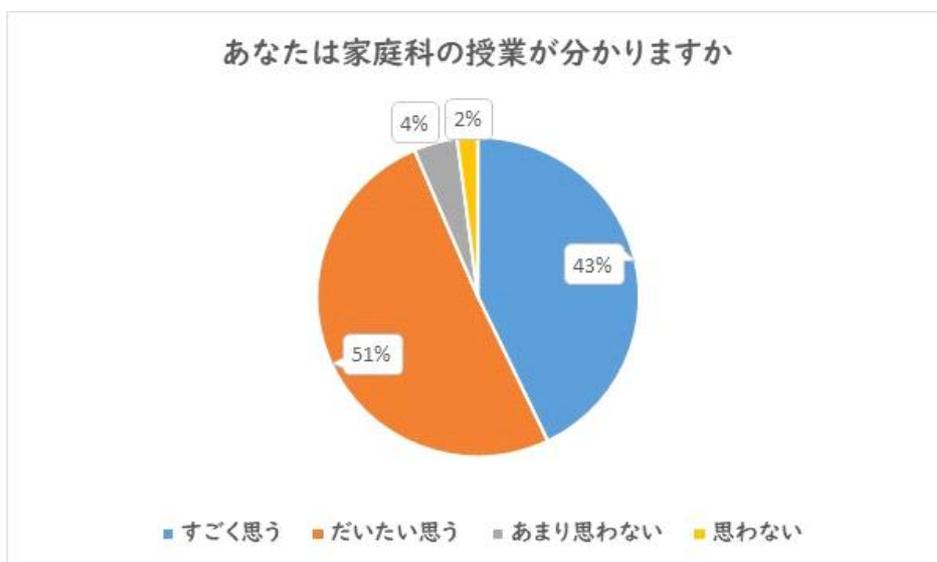


11 地域の高齢者といっしょに行事に参加したり、活動したりすることはありますか。



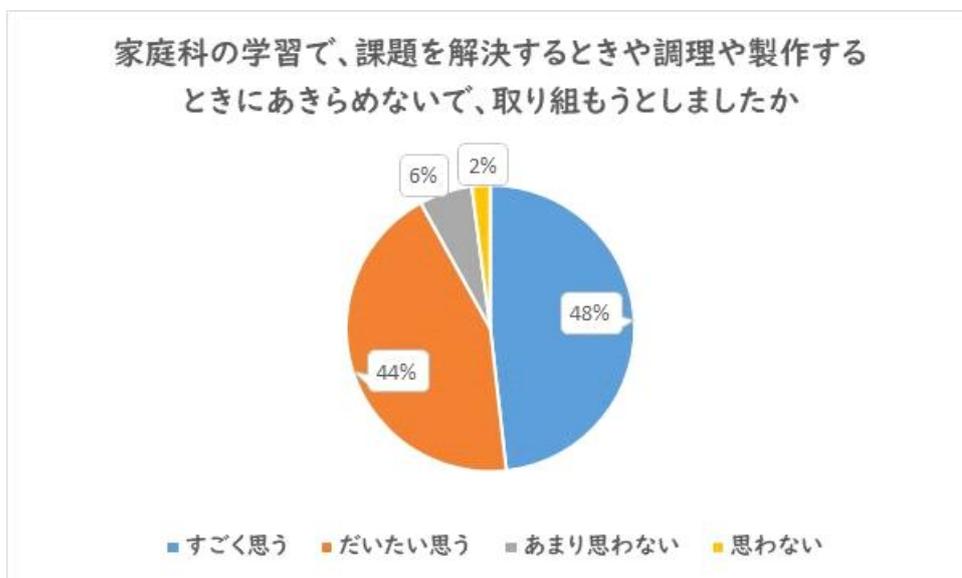
▲「あまり思わない」「思わない」と回答した児童は、「幼児や低学年の子供たちと遊んだり、活動したりする」が 38 %、「地域の高齢者といっしょに行事に参加したり、活動したりする」が 37 %であった。意図的・計画的に家庭科の授業を構想し、地域の人々との日常の関わりがっながりや交流を深める上で大切であることが分かり、共に生活している地域の人々への思いやりの気持ちを育むことができるようにすることが重要である。

## 1 2 あなたは家庭科の授業が分かりますか。



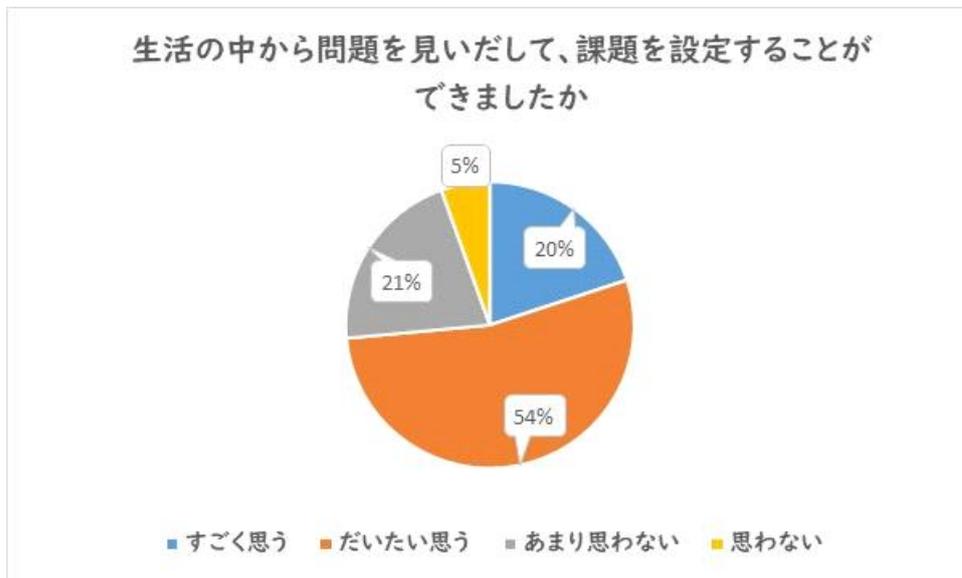
○「すごく思う」「だいたい思う」と回答した児童が 94 %であった。

## 1 3 家庭科の学習で、課題を解決するときや調理や製作するときにあきらめないうで取り組もうとしましたか。



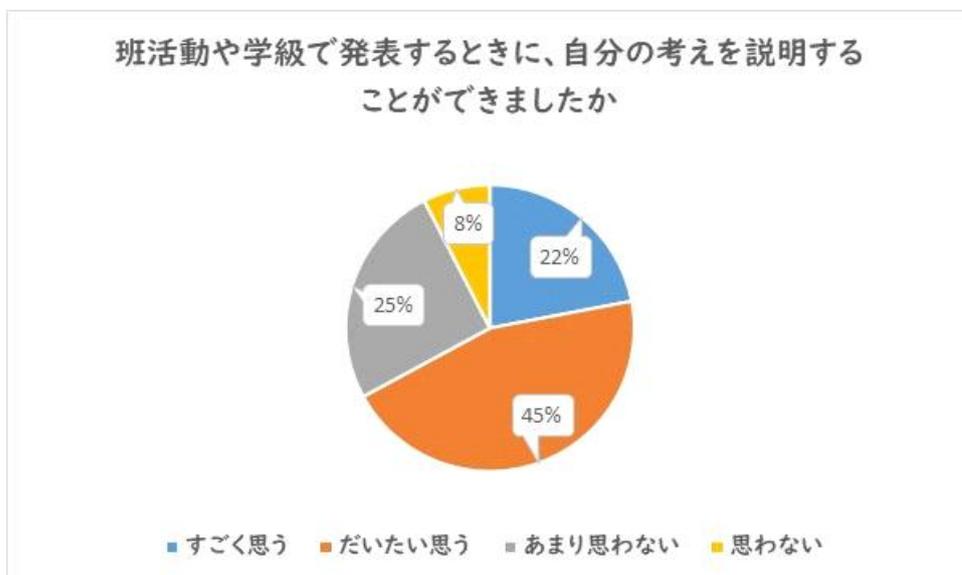
○「すごく思う」「だいたい思う」と回答した児童が 92 %であった。あきらめずに最後まで取り組もうとする児童が多いことがうかがえる。

1 4 生活の中から問題を見いだして、課題を設定することができましたか。



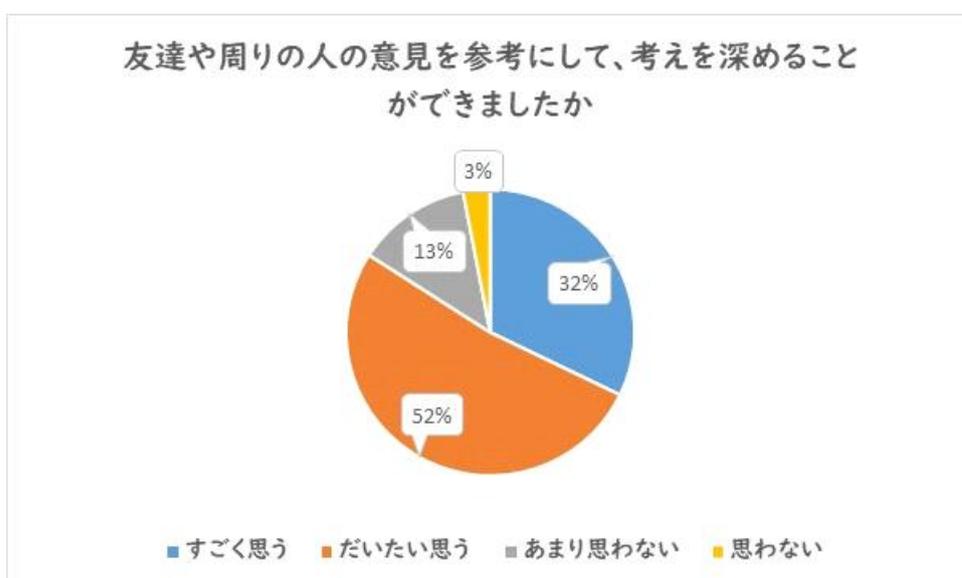
▲「あまり思わない」「思わない」と回答した児童が、26 %であった。日常生活の中から問題を見だし、課題を設定する授業の構築が必要である。

1 5 班活動や学級で発表するときに、自分の考えを説明することができましたか。



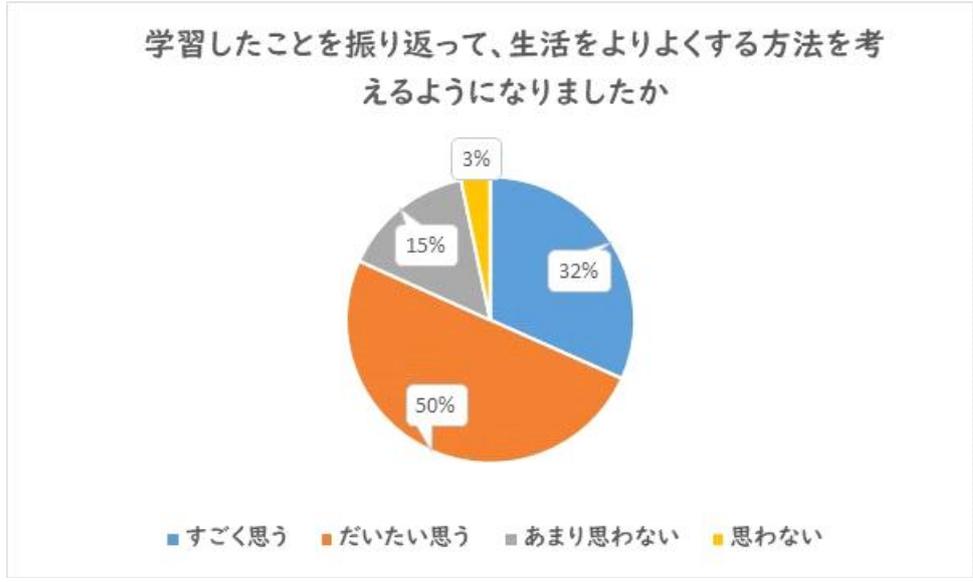
▲「あまり思わない」「思わない」と回答した児童が 33 %であった。自分の考えを説明したり、表現したりすることに抵抗を感じる児童がいることがうかがえる。家庭科の授業づくりの中で、協働的に学ぶ機会を意図的・計画的に構想する必要がある。

1 6 友達や周りの人の意見を参考にして、考えを深めることができましたか。



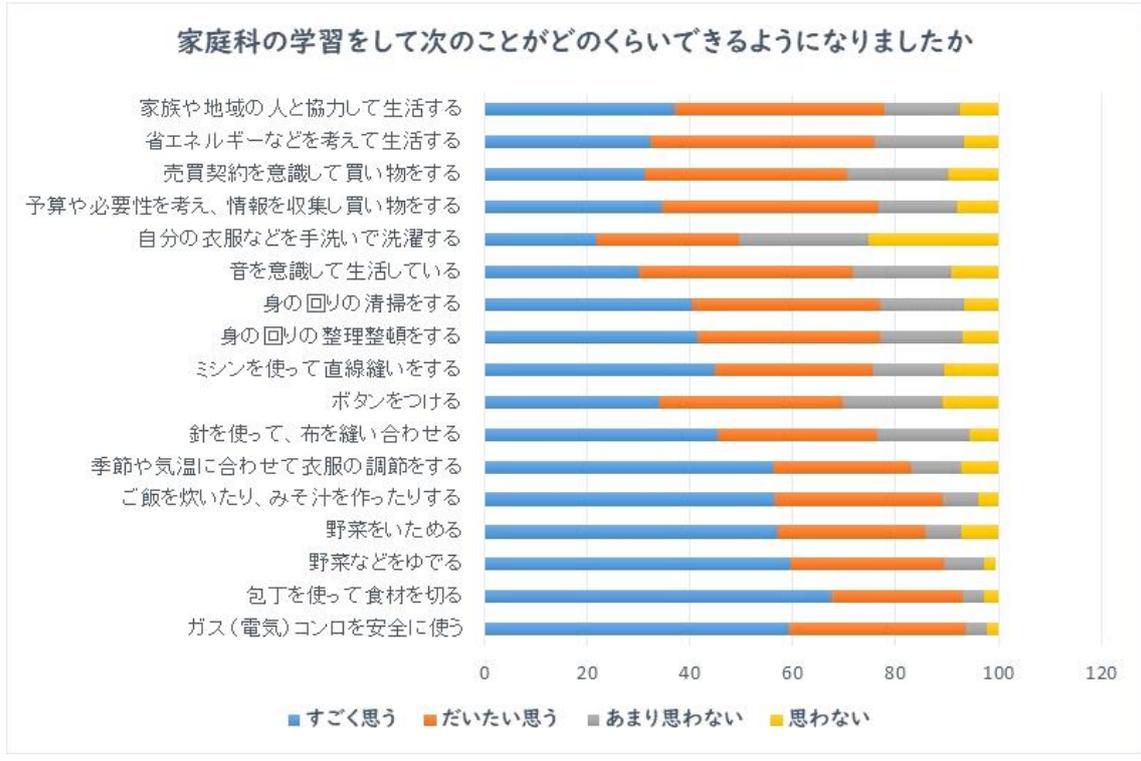
▲おおむね「考えを深めることができた」と回答した児童は多いが、「あまり思わない」「思わない」と回答した児童も、16%いる。多様な他者との交流なども視野に入れた授業づくりが必要である。

17 学習したことを振り返って、生活をよりよくする方法を考えるようになりましたか。

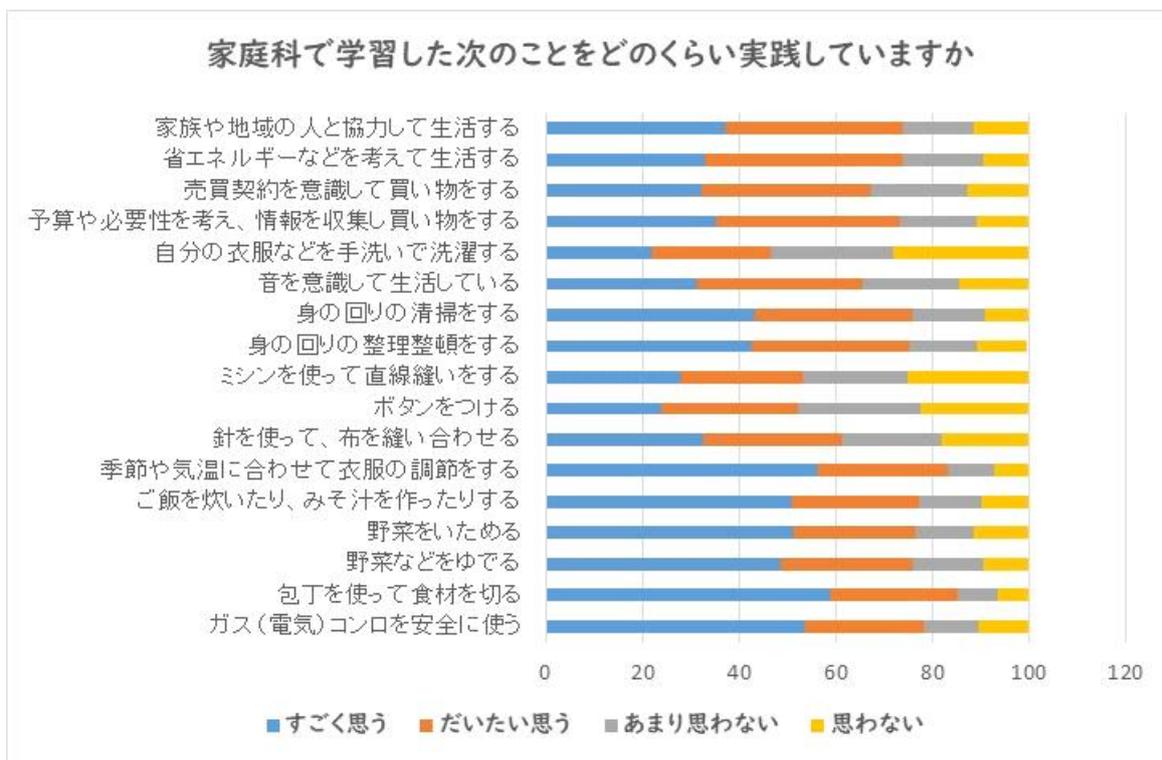


▲日常の生活に疑問をもちにくい子供たちに「よりよい生活とは、どのような生活なのか」ということを個々に考えていく機会が必要である。

18 あなたは、家庭科の学習をして次のことがどのくらいできるようになりましたか。



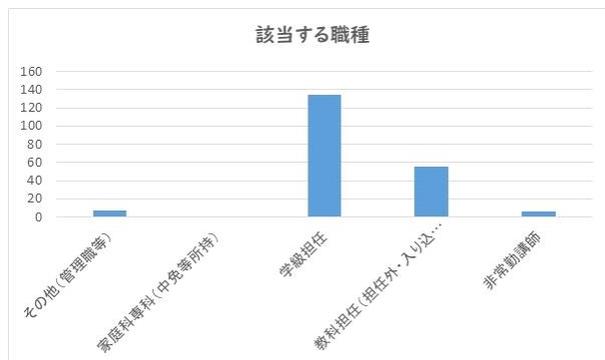
19 あなたは、家庭科の学習をして次のことを家庭でどのくらい実践していますか。



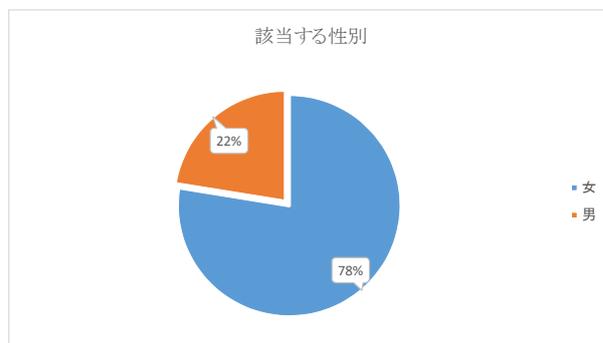
▲家庭科の学習で学んだことを家庭で実践できるよう児童の主体的に取り組む態度を育てていく授業を構想することが必要である。

**教師**

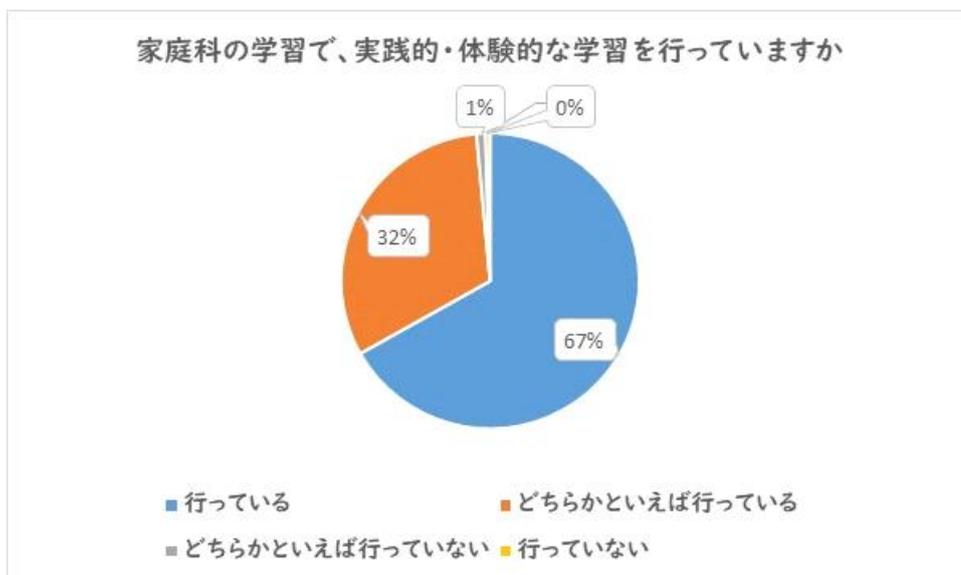
1 該当する職種を選んでください。



2 該当する性別を選んでください。

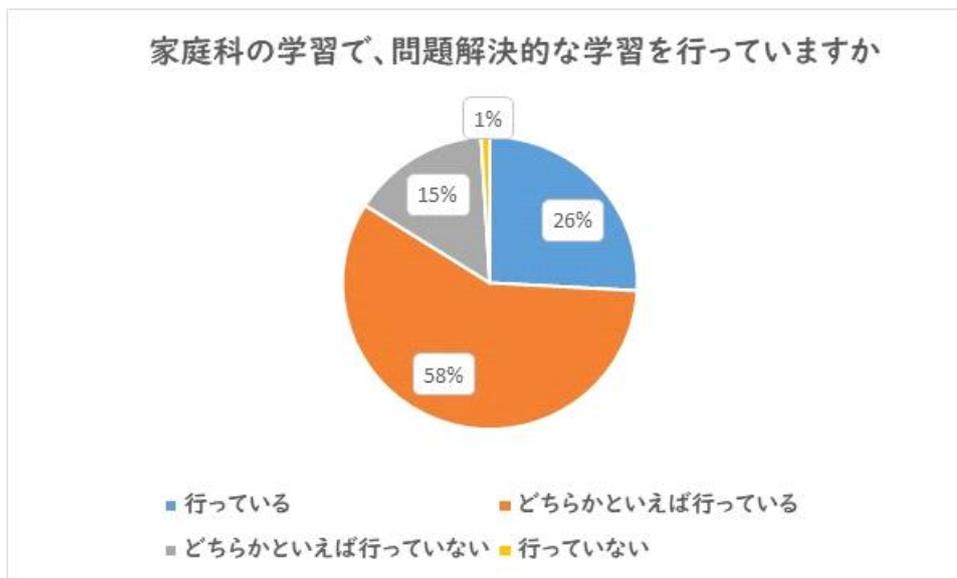


3 家庭科の学習で、実践的・体験的な学習を行っていますか。



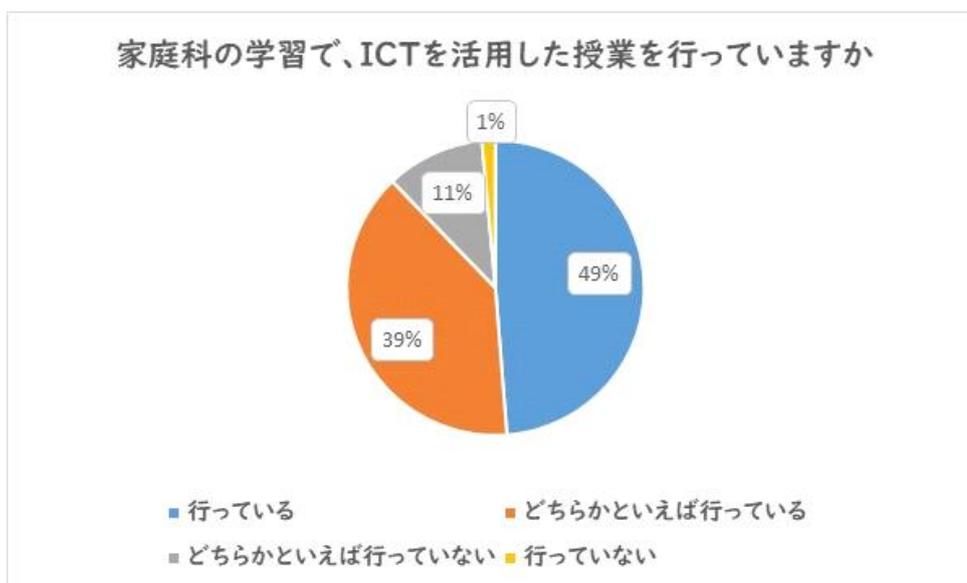
◎「行っている」「どちらかといえば行っている」と回答した教師が 99 %であった。家庭科の目標である実践的・体験的活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成することを意識した授業づくりが展開されていることがうかがえる。

#### 4 家庭科の学習で、問題解決的な学習を行っていますか。



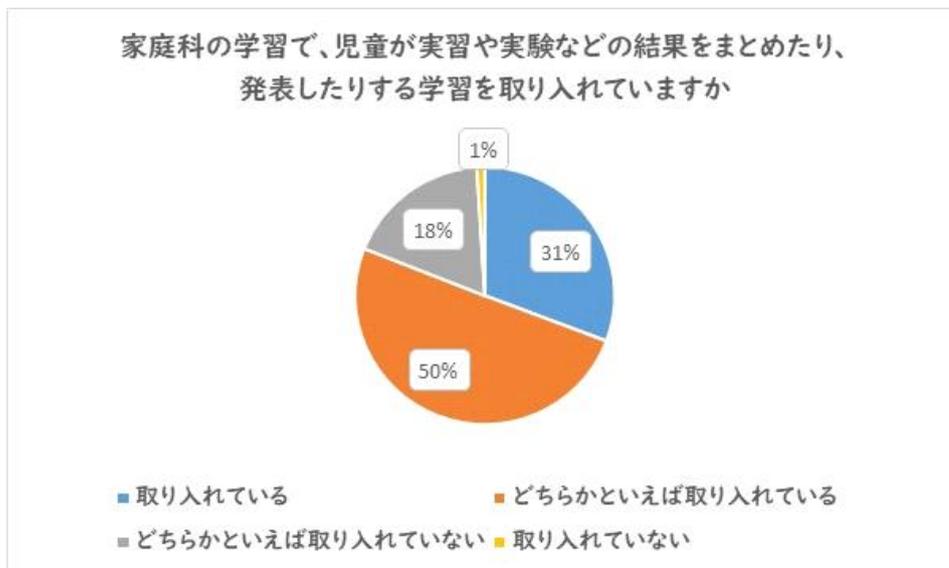
▲家庭科の授業づくりで重要な問題解決的な学習（「とらえる」「見通す」「確かめる」「振り返る」「生かす」《徳島県の問題解決的な学習過程》）を継続していく。

#### 5 家庭科の学習で、ICTを活用した授業を行っていますか。

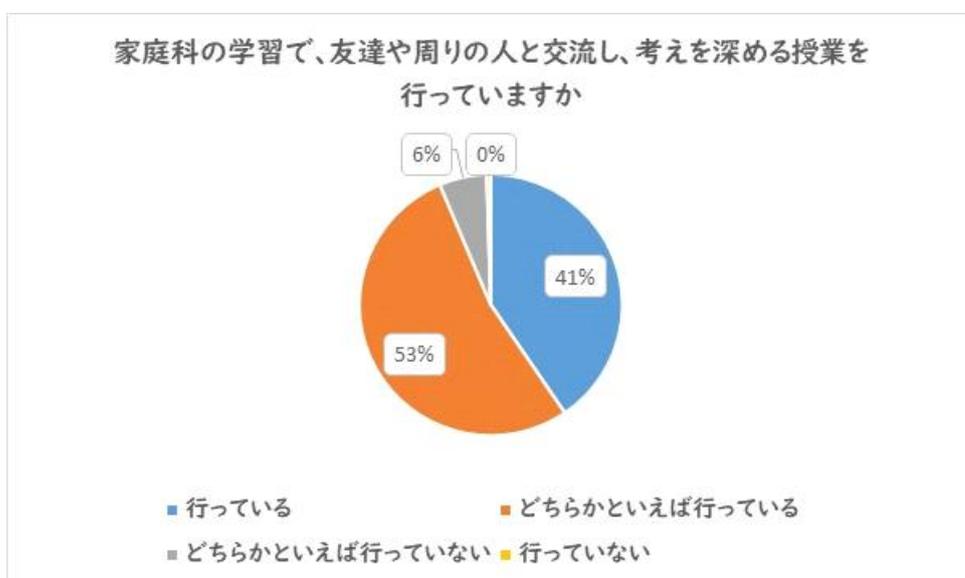


▲日常的なICT活用と家庭科の授業で、ねらいを達成するための効果的なICTの活用との違いも含め検証していく。

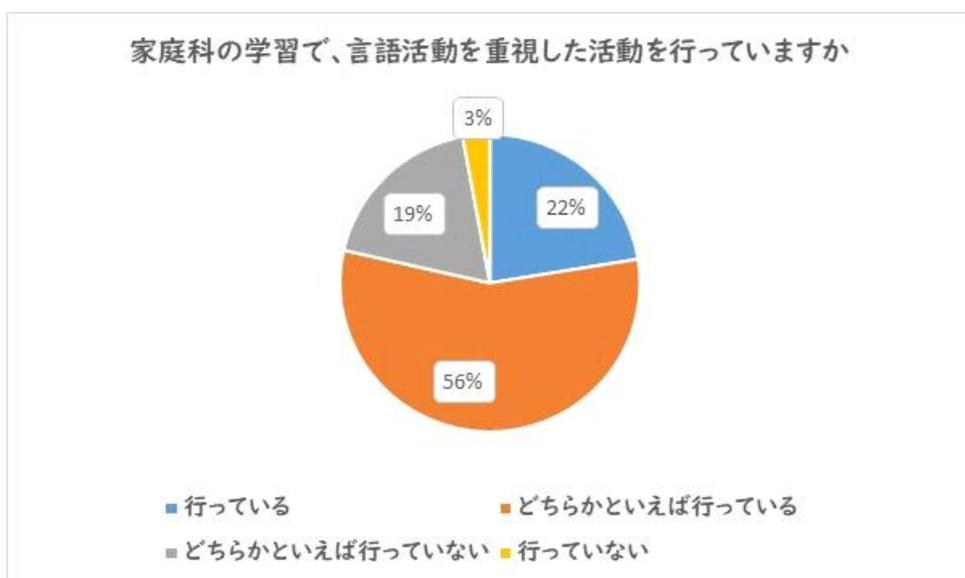
6 家庭科の学習で、児童が実習や実験などの結果をまとめたり、発表したりする学習を取り入れていますか。



7 家庭科の学習で、友達や周りの人と交流し、考えを深める授業を行っていますか。

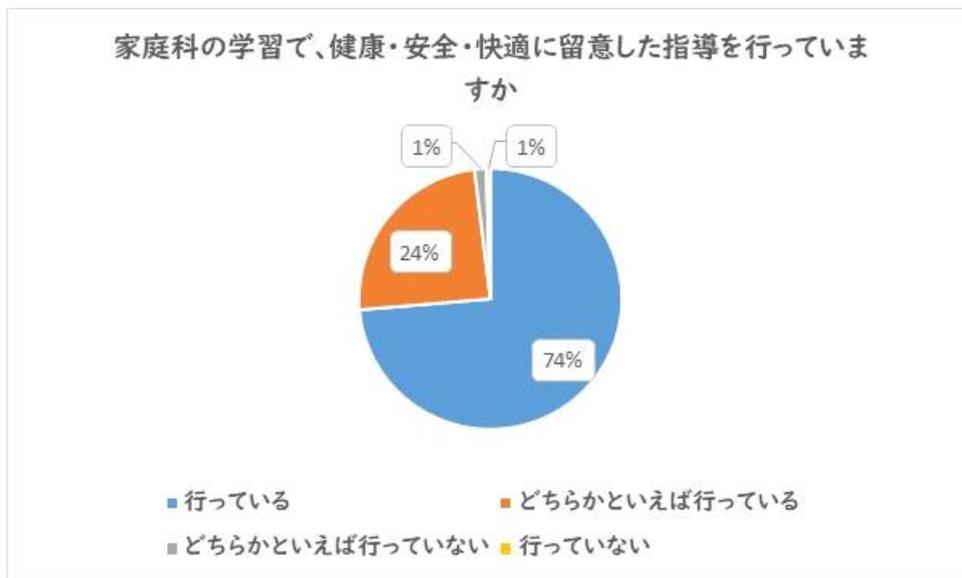


8 家庭科の学習で、言語活動を重視した活動を行っていますか。



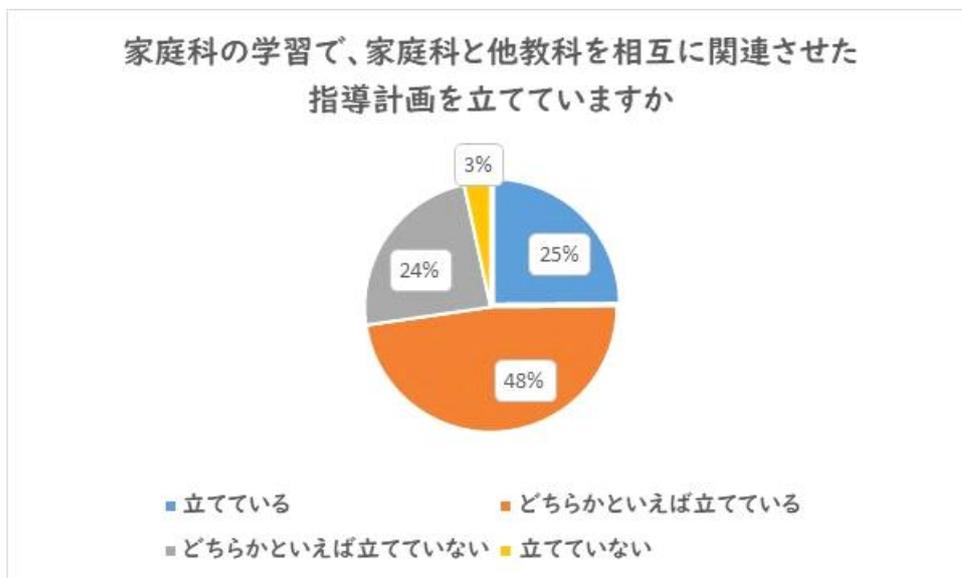
▲児童の思考力・判断力・表現力等を育成するために考えを共有し、お互いの意見を交流する授業づくりを構築していく。

9 家庭科の学習で、健康・安全・快適に留意した指導を行っていますか。



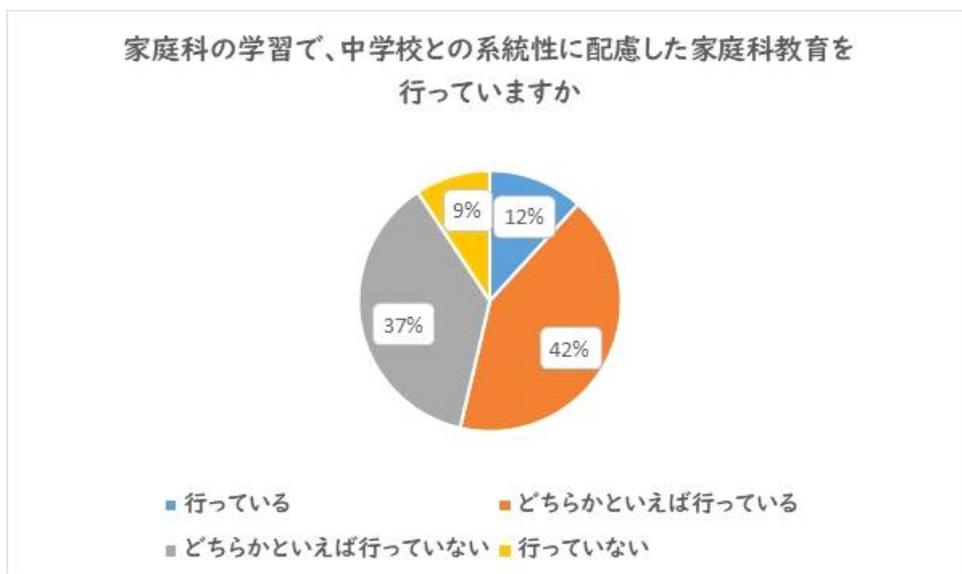
▲家庭科室を始め施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備することや、衛生に留意して用具の手入れや保管を適切に行うことなどの指導も徹底する。

10 家庭科の学習で、家庭科と他教科を相互に関連させた指導計画を立てていますか。



▲「どちらかといえば立てていない」「立てていない」が 27 %であった。他教科等との関連を考えた指導計画を構想するなど題材を構想する。

11 家庭科の学習で、中学校との系統性に配慮した家庭科教育を行っていますか。



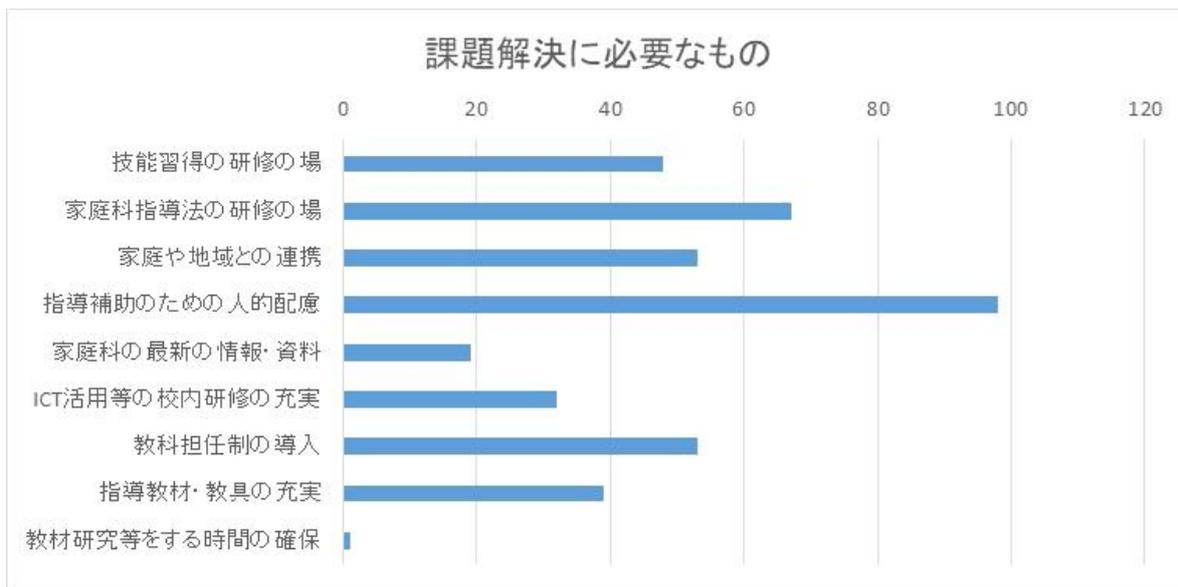
▲中学校との系統性を知ったうえでの授業づくりが必要である。

1 2 家庭科の学習で、児童が実習や実践の計画を立てたり、学習を振り返ったりする活動を取り入れていますか。

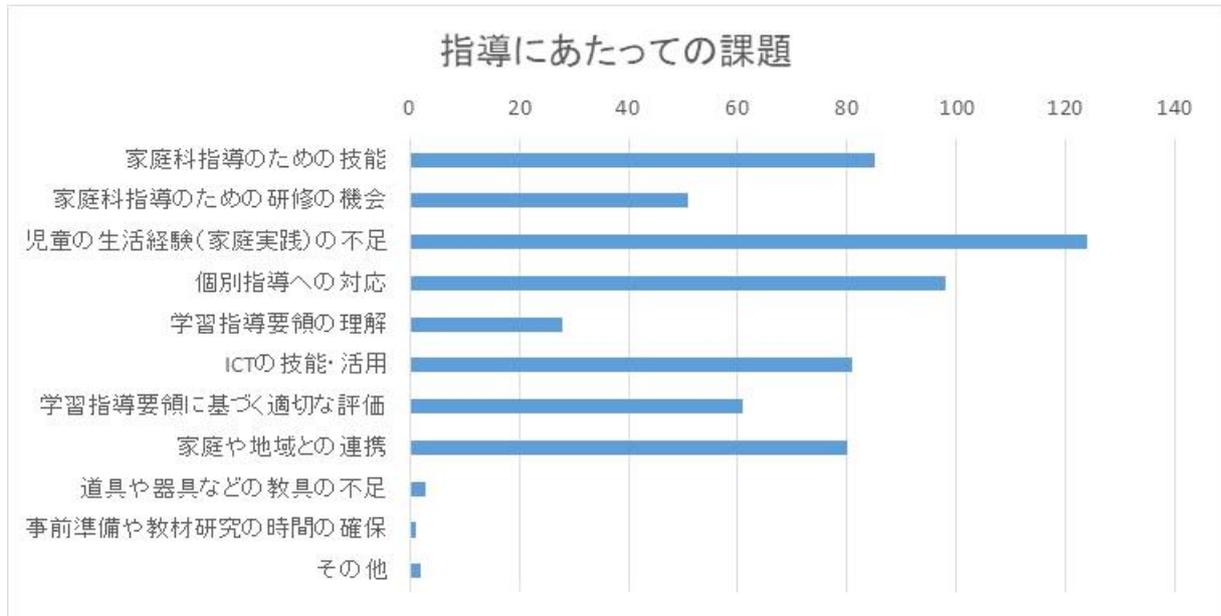


○「取り入れている」「どちらかといえば取り入れている」と回答した教員が 95 %であった。見通しと振り返りを意識した授業づくりを引き続き行っていく。

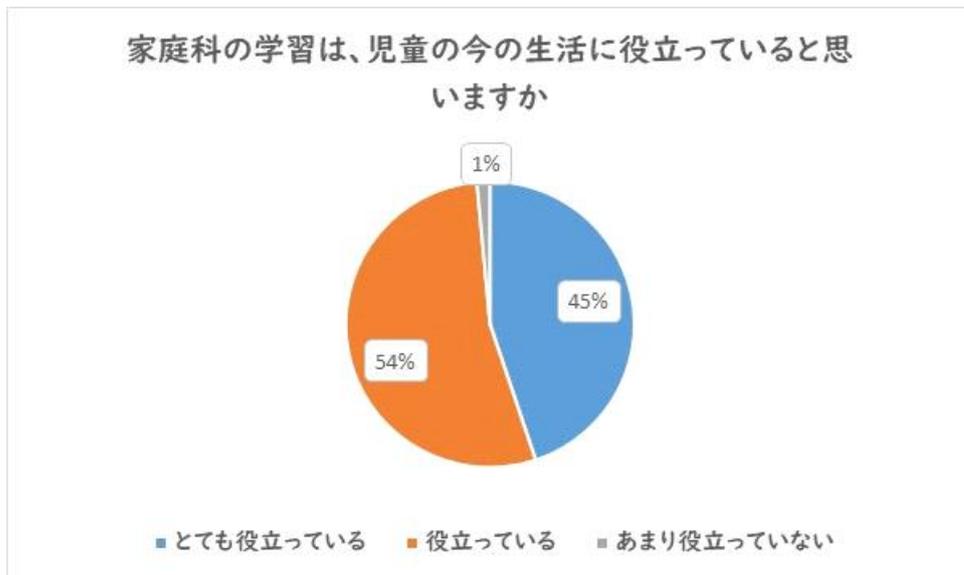
1 3 今あなたが指導するにあたって、課題とするものは何ですか。3 つ以内で選んでください。



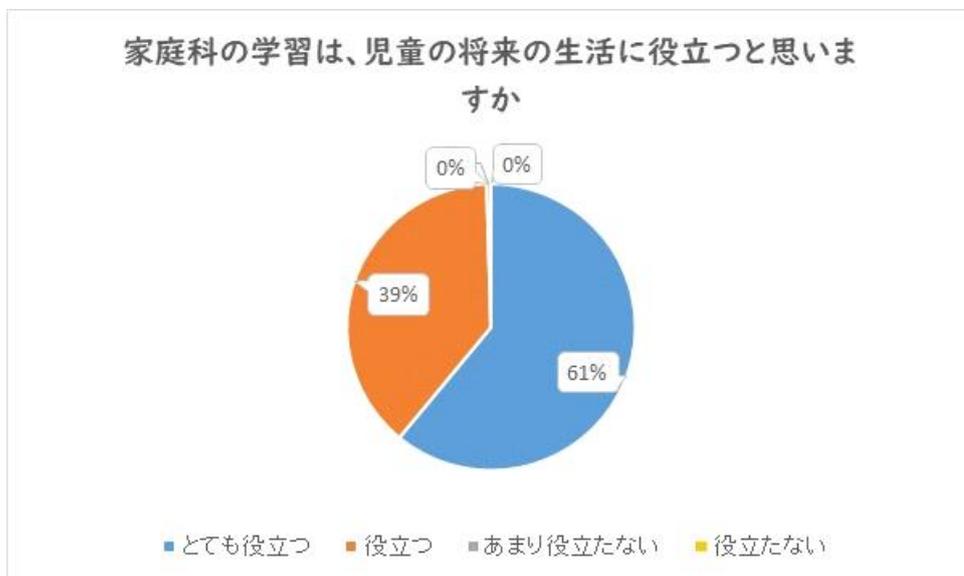
1 4 指導上の課題を解決するためにはどんなことが必要ですか。2 つ以内で選んでください。



1 5 家庭科の学習は、児童の今の生活に役立っていると思いますか。



1 6 家庭科の学習は、児童の将来の生活に役立つと思いますか。



◎家庭科の学習は、「とても役立つ」「役立つ」と回答した教員が 100 %であった。

## 家庭科学習についてのアンケート

